

# 「核兵器のない世界を」

## 野田首相 広島原爆慰霊式で挨拶

野田首相は六日、広島市原爆死没者慰霊式・平和祈念式で挨拶に立ち、「人類史に刻まれたこの悲劇を二度と繰り返してはならない」として、死没者への哀悼の意とともに、「核兵器のない世界」を目指して行動する情熱を世界中に広めていく」と述べた。

野田首相は、核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現を掲げた上、被爆者

# 「地道な作業が大変重要」と激励

## 玄葉外相 福島第一原子力発電所を視察

玄葉外相は六日、福島第一原子力発電所を視察し、現場作業員らの活動が国際的にも高く評価されていると述べ、「地道な作業が大変重要」と激励の言葉を述べた。

玄葉外相は、福島第一原子力発電所を視察し、現場作業員らの活動が国際的にも高く評価されていると述べ、「地道な作業が大変重要」と激励の言葉を述べた。

す」と述べた。

### 藤村修官房長官は、六日の記者会見で、首相から、エネルギー・環境に関する「ゼロシナリオ」

のケースの課題を整理するよう指示があったことについて、「経済界などから『本当に実現可能なのか』など、幾つかの問題点も指摘されており、それに応えるだけの資料を

「脱原発依存の基本方針」と、中長期的に国民が安心できるエネルギー構成の確立を目指していくこと述べた。

## TV会議録画 映像を公開

### 東京電力

東京電力は六日より、福島第一原子力発電所事故発生時のテレビ会議録画映像をホームページ上で公開している。新体制のもと、積極的な情報発信に努める考えから、公開することとなった。

## 「しっかりと国民的議論を」

### 官房長官

藤村修官房長官は、七月三十一日の記者会見で、エネルギー・環境問題の議論に関連し、「大事なことほしっかりと国民的議論が行われること」と述べ、「革新的エネルギー・環境戦略」の策定が、当初見込んでいた八月中より、九月以降にずれ込む可能性を示唆し、びして訂正致します。

## 訂正

前号八月二日号上面の原子力規制委員会の田中俊一委員長略歴で、「七年東北大工学部卒」とあるのは、一九六七年東北大工学部卒が正しく、お詫びして訂正致します。

# 若手が将来を本音で議論

## YGN 原子力若手討論会開催

技術先進国と言われる日本で起きた東京電力・福島第一原子力発電所事故。原子力の見直しが行われているいま、若手原子力関係者は、原子力の将来をどのように考え、どのように担っていくべきなのか。日本原子力学会の「原子力青年ネットワーク連絡会」(YGN)が働きかけ原産協会が協力して、外部には非公開の中で真剣に議論した(写真)。内容の一部を、YGN運営委員の後藤弘行氏(関西電力)に紹介してもらった。

原子力青年ネットワーク運営スタッフ十四名を含む「持続可能な社会、二度とく連絡会(YGN)は六日、むが参加した。

若手討論会を開催した。とグループ討論で構成された。福島第一原子力発電所の事故で自分自身もショックを受け、原子力業界として反省すべき点が多いが、その反省

# 異業種、同年代の意見交換貴重

## 前に向かって進む「勇気持つことできた」

組織や業種を超えて日本の原子力産業の将来について本音で議論すること、若手の啓発や同世代のネットワークを構築することを目的とした企画であり、電力会社、プラントメーカー、建設会社、研究機関、商社、官公庁等、三十三の企業や団体に所属する九十二名(討論会

自身を将来のこととして責任をもつ考え、行動するべき」と述べ、「今回、討論会を通じて、城

「若手同士の考えや思いを共有し、将来について考えるきっかけを得て、安全向上の取組みを阻害する社会的、心理的要因を特定し、改善を図る努力が必要である」と述べた。城

「安全向上の取組みを阻害する社会的、心理的要因を特定し、改善を図る努力が必要である」と述べた。城

「安全向上の取組みを阻害する社会的、心理的要因を特定し、改善を図る努力が必要である」と述べた。城

「安全向上の取組みを阻害する社会的、心理的要因を特定し、改善を図る努力が必要である」と述べた。城

「安全向上の取組みを阻害する社会的、心理的要因を特定し、改善を図る努力が必要である」と述べた。城

「安全向上の取組みを阻害する社会的、心理的要因を特定し、改善を図る努力が必要である」と述べた。城

「安全向上の取組みを阻害する社会的、心理的要因を特定し、改善を図る努力が必要である」と述べた。城

「安全向上の取組みを阻害する社会的、心理的要因を特定し、改善を図る努力が必要である」と述べた。城

「安全向上の取組みを阻害する社会的、心理的要因を特定し、改善を図る努力が必要である」と述べた。城



YGN 原子力若手討論会開催の様子。参加者は、電力会社、プラントメーカー、建設会社、研究機関、商社、官公庁等、三十三の企業や団体に所属する九十二名(討論会

自身を将来のこととして責任をもつ考え、行動するべき」と述べ、「今回、討論会を通じて、城

「安全向上の取組みを阻害する社会的、心理的要因を特定し、改善を図る努力が必要である」と述べた。城

「安全向上の取組みを阻害する社会的、心理的要因を特定し、改善を図る努力が必要である」と述べた。城